

第2回 東京(関東)医薬品安全性研究会 開催のお知らせ

拝啓
時下、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。
第2回となります『東京(関東)医薬品安全性研究会』の開催についてご案内申し上げます。今回は特別講演に、「医薬品のリスク管理計画」について、厚生労働省より演者をお招きしてご講演を賜ります。現場での活用について情報共有を図りたいと考えております。また、一般演題では、今回も現場の薬剤師より具体的な症例をご提示頂きながら薬剤師の関り方と RMP の実践について理解を深め、薬剤師が薬物治療の安全性確保に貢献する研修内容としたいと考えております。
つきましては、下記のプログラムで開催いたしますので、是非、ご参加頂きたくご案内申し上げます。
ご多忙中とは存じますが、多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時： 令和1年10月5日(土) 開場 13時30分 開演 14時30分～17時30分 ※
※ 終了後に情報交換会を予定しております。
- 場所： JR南新宿ビル 11階 会議室 (東京都渋谷区代々木 2-1-5)
- 会費： 500円 学生無料

開催プログラム

テーマ：「医薬品のリスク管理計画(RMP)」をいかにうまく利用していくか！！

【Ⅰ. 一般演題】 午後2時30分～午後3時30分

座長：株式会社望星薬局 前田 正輝先生
東京理科大学薬学部臨床製剤設計学研究室 河野 弥生先生

- ① 病院症例検討：
演者：東邦大学医療センター大森病院薬剤部
- ② 医薬品リスクから患者を守る薬局と病院の機能的な薬薬連携
演者：株式会社望星薬局 飯塚 敏美先生

～ 休憩 (10分) ～

【Ⅱ. 特別講演】 午後3時40分～午後5時30分

座長：東邦大学医療センター大森病院薬剤部 西澤 健司先生
東京理科大学薬学部臨床製剤設計学研究室 花輪 剛久先生

- ① RMPの活用について
演者：厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課
- ② RMPの成り立ち・作成プロセスと利活用に向けての取組み - 製薬企業の視点より -
演者：中外製薬株式会社 医薬安全性本部 安全性コミュニケーション部 吉田 真先生

【Ⅲ. 情報交換会】 午後5時40分～午後6時40分 同会場にて ※2

※1 参加申し込み方法

事前参加登録をお願いさせていただきます。

恐れ入りますが9月25日(水)までに下記内容について、下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

①ご所属 ②お名前 ③ご連絡先お電話番号 ④薬剤師免許番号 ⑤情報交換会の参加有無
ご連絡先：東京(関東)医薬品安全性研究会 事務局 担当：月岡 r-tsukioka@ainj.co.jp (TEL:080-2683-4577)

※2 **情報交換会の参加費は、研究会の参加費とは別で、3,500円を徴収させていただきます。**当日のキャンセルができませんのであらかじめご了承ください。是非、お気軽にご参加ください。

※3 本研究会は以下の単位取得を予定しています。

- ① 日本医薬品安全性学会の単位 (5単位)
- ② 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 IV-1(医薬品安全管理) (2単位)
- ③ 日本薬剤師研修センターシール(1単位) ②と③はどちらか一つになります。

共催：東京(関東)医薬品安全性研究会 / 日本医薬品安全性学会

後援：東京都薬剤師会 / 東京都病院薬剤師会 / 栃木県薬剤師会 / 千葉県病院薬剤師会 / 練馬区薬剤師会